

REHABILI

プロコン40

リハビリエ法

浸透拡散型亜硝酸リチウム40%水溶液『プロコン40』を
用いた塩害・中性化・ASR補修技術

簡易型高圧注入

リハビリカプセル

リハビリカプセル工法 NETIS:CG-120005-A



**装置の軽量化で、
容易な施工を実施！
カプセル式の高圧注入だから、
圧入量管理も一目瞭然！！**

リハビリカプセル組立図



器具特長

- 水循環式ハンドドリルで、
φ10mmの削孔が容易。
- ベビーコンプレッサーを
使用で、軽量化。
- 圧入量管理が容易。
- 全方向で施工が可能
(上、下、横)。

リハビリカプセル
用分配器



販売元

井上商事株式会社

〒722-1304 広島県三原市久井町江木1471
☎0847-32-7126

REHABILI プロコン40 リハビリエ法

浸透拡散型亜硝酸リチウム40%水溶液『プロコン40』を用いた 塩害・中性化・ASR補修技術 簡易型高圧注入！ リハビリカプセル

NETIS:CG-120005-A



特 長

簡易な圧入装置にて合理的に補修対策！

カプセル式内部圧入工法は、小容量タイプの施工装置を用いる小規模施工用の内部圧入工法です。圧入性能は油圧式の装置と同等で、床版やボックスカルバートなど部材厚の小さな構造物の補修や桁端のみの部分的な補修のように、特に施工規模が小さい場合において合理的かつ経済的な施工を実現することができます。

施工仕様

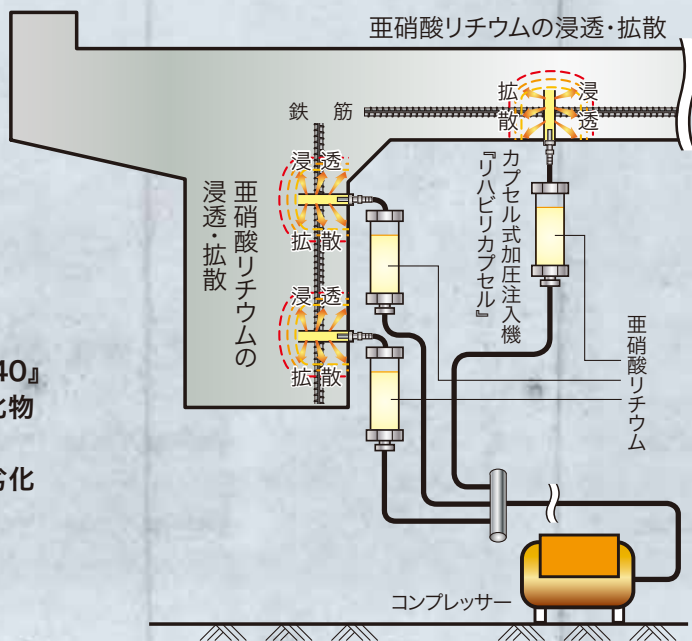
- 圧入装置:カプセル式加圧注入機『リハビリカプセル』
- 抑制剤:浸透拡散型亜硝酸リチウム40%水溶液『プロコン40』
- 注入量:コンクリートのアルカリ総量(ASRの場合)や塩化物イオン量(塩害の場合)に応じて定量的に決定
- 注入圧力:0.1MPa~0.5MPaの範囲内でコンクリートの劣化程度に応じて構造物毎に決定
- 圧入孔:削孔径はφ10mm
削孔間隔は500mmを標準とする
(部材寸法や構造規模に応じて決定)
削孔深さは75mm~250mm

施行手順

1. 施工面を高圧洗浄またはディスクサンダー等により下地処理します。
2. ひび割れ注入および表面シールを行います。
(亜硝酸リチウム圧入時の漏出防止)
3. 鉄筋探査を行った後に圧入孔を削孔します。
4. カプセル式圧入装置、配管ホース、コンプレッサーを設置します。
5. 全圧入孔に対し本加圧注入工を行い、『プロコン40』を内部圧入します。
6. 本加圧注入工完了後、呈色反応試験により亜硝酸リチウムの浸透状況を確認します。
7. 無収縮グラウト材により全圧入孔を充填します。
8. 表面を仕上げて施工完了です。

工法概念図

(NETIS:CG-120005-A)



施行例



分配器



床版下面施工



壁面施工



ベビーコンプレッサー



リハビリカプセル施工状況



カプセル式内部圧入工法の実験状況



カプセル式内部圧入工法による亜硝酸リチウム浸透状況(呈色反応試験)
(茶褐色の変色範囲に亜硝酸リチウムが浸透していることを示す)

